

DV問題を考える講演・報告・ディスカッション

生きづらさを抱えた若年女性への支援

～DV・虐待・性暴力を乗り越える力をつけるために～



長引く新型コロナウイルス感染症の影響の下、DV被害者に対してはさらなる支援が求められています。その中でも特に、若年女性への支援について取り組むためには、抱える問題の状況やDV・虐待・性暴力・精神的、心理的な暴力・貧困などの多様な困難や課題を認識し、サポートや支援について考えていきましょう。困難に悩み苦しむ女性が今の状況を乗り越える力をつけるためには、また支援はどうあるべきかについて共に考える機会といたします。

■日時：令和5年1月19日(木) 13:30～16:00

■会場：山梨県立青少年センター 第1研修室（本館3階）（甲府市川田町517番地）

◆【講演】13:30～14:40

「生きづらさを抱えた若年女性への支援 ～求められる包括的なDV・性暴力被害者支援～」

コロナ禍やその後の物価高などは、女性の方により多くのしわ寄せが行き（「シー（She）セッション」）、その中で支援の手が届かないDV・性暴力被害者やいわゆる若年女性の被害者の存在がより顕在化してきました。そこで、どのような被害が実際にあり、求められる支援とはどのようなものなのかについて考えてみたいと思います。



講師 北仲千里さん（NPO法人全国女性シェルターネット共同代表）

NPO法人 全国女性シェルターネット共同代表。NPO法人 性暴力被害者サポートひろしま代表理事。内閣府 女性に対する暴力専門調査会委員。広島大学ハラスメント相談室 准教授としても活躍中。和歌山県新宮市生まれ、広島大学ではジェンダー論を中心に社会学を専門に研究。名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程修了後、1990年代より、性暴力、セクシュアル・ハラスメント、ドメスティック・バイオレンス、アカデミック・ハラスメント、男女共同参画、LGBTの人権などについての講師を担当。主な著書には『アカデミック・ハラスメントの解決』寿郎社、『脱セクシュアル・ハラスメント宣言 法制度と社会環境を変えるために』かもがわ出版など多数。

※講師は、来館しません。オンラインでの参加になります。

◆【報告・ディスカッション～まとめ】14:50～16:00

- 佐々木 由紀さん（やまなし性暴力被害者サポートセンター かいさぽももこ センター長）
- 山川 真朱美さん（若者自立サポートセンター いっぽ 自立支援コーディネーター）
- 青柳 明美さん（女性の人権サポートくろーばー代表）
- コーディネーター 佐藤久子さん（山梨県女性相談所所長）
- アドバイザー 北仲千里さん（NPO法人全国女性シェルターネット共同代表）



■対象：市町村DV相談・支援の実務に携わる相談員・職員・民間支援団体のDV相談・支援スタッフ
県内保健福祉事務所・母子父子自立支援員・市町村家庭児童相談員・保健師等行政担当者
裁判所・警察等関係機関・小中高校・大学・各種学校関係者・DV問題に関心のある一般の方

■定員：青少年センター30名、ぴゅあ（峡南・富士）12名づつ、オンライン30名（要事前申込）

参加ご希望の方は、裏面のお申し込み方法をご確認のうえ、お申し込みください。

主催・お問い合わせ

山梨県立男女共同参画推進センター

ぴゅあ総合

〒400-0005 山梨県甲府市北新1-2-12

山梨県福祉プラザ2階（仮移転先）

TEL:055-235-4171 FAX:055-235-1077

(MAIL) sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp

(HP) <https://www.yamanashi-bunka.or.jp/pwm/topicssogo>

オンライン同時配信講座も行います

びゅあ峡南とびゅあ富士に同時配信！

びゅあ峡南・富士

ご自宅で受講出来ます！

個人オンライン受講

山梨県立青少年センター 地図

英和大学 国道140号線 北バイパス 至山梨

至甲府駅 JR中央本線 石和温泉駅

横根跨線橋 南交差点 国道411号線 山梨県立青少年センター

山梨中央銀行 アリア入口

向町二交差点 国道20号線 至笛吹

DV問題を考える講演・報告・ディスカッション 参加方法

次のいずれかの方法で、必ず事前にお申し込みください。なお、先着順で定員になり次第お申し込みを締め切らせていただきますので予めご了承ください。

①会場（山梨県立青少年センター）で参加をご希望の方

- お電話・・・**ぴゅあ総合にお電話**ください。
TEL (055) 235-4171（第二・第四月曜日以外の9:00～17:30）
- ファクス・・・下の欄に必要事項をご記入のうえ、このまま「**ぴゅあ総合**」に**送信**してください。
FAX (055) 235-1077
（24時間受付 受信確認連絡は翌日になることがあります）
- メール・・・件名に「DV問題を考える講演申込」、本文に「お名前、ご所属（一般の方はお住まいの市町村名）、ご連絡先電話番号をご入力」のうえ、sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp まで送信してください。（24時間受付 受信確認連絡は翌日になることがあります）

②「ぴゅあ峡南」「ぴゅあ富士」の会場に参加をご希望の方（オンライン受信講座です）

- お電話・・・**参加を希望する「ぴゅあ」**にお電話ください。（第二・第四月曜日以外の9:00～17:30）
ぴゅあ峡南 TEL (0556) 64-8012 ぴゅあ富士 TEL (0554) 45-1666
- ファクス・・・下の欄に必要事項をご記入のうえ、**参加を希望する「ぴゅあ」**に**送信**してください。
ぴゅあ峡南 FAX (0556) 64-8015 ぴゅあ富士 FAX (0554) 45-1663
- メール・・・件名に「DV問題を考える講演申込」、本文に「**どちらの「ぴゅあ」で参加するか**、お名前、ご所属（一般の方はお住まいの市町村名）、ご連絡先電話番号をご入力」のうえ、sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp へてに送信してください。

お名前	ご所属（お住まいの市町村）	ご連絡先電話番号

※ファクス、メールの受信確認連絡は翌日以降になることがあります。いただきました個人情報は、本事業の連絡にのみ使用します。

③会場ではなくご所属、ご自宅等で視聴をご希望の方（zoomを使用）

- 1月12日（木）までに必ずメールにてお申し込み**ください。
件名に「DV問題を考える講演 zoom 受講」、本文に「お名前、ご所属（一般の方はお住まいの市町村名）、ご連絡先電話番号」をご記入のうえ sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp へてに送信してください。
（24時間受付 受信確認連絡は翌日になることがあります）
追って当日のミーティングID等をお知らせします。

〈zoomについて〉

- ・ビデオオフ、マイクミュートでご参加ください。（質疑応答時にオンに切り替える場合もございます）
- ・データ通信量は参加者の負担になります。
- ・回線、機器の状況によっては映像音声の不具合が発生する可能性があります。
- ・録音、録画、スクリーンショット・スマホ・デジカメ等による撮影はご遠慮ください。
- ・タブレット、スマートフォンの場合は事前にアプリをインストールしてください。

山梨県立男女共同参画推進センターの
新型コロナウイルス感染拡大防止の対策と、お客さまへのお願い

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンラインのみの開催、延期や中止になる可能性もございます。
あらかじめお含みおきくださいませ。



詳しくは、ぴゅあ総合ホームページ内「ぴゅあ総合を利用される皆様へ（閉館措置解除に伴うお願い）」をご覧ください。